

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2
事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
会長 川村紳一 副会長 西田健一 幹事 石原妙生 クラブ会報委員長 大藪太

2020~2021 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ

「一人ひとりが輝く」

～会員同士の絆を大切に～



ロータリーは機会の扉を開く

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第2036回例会 2021年4月22日(木)
「C. A 地区研修・協議会報告」 / 担当 次期会長・幹事

前例会の記録 第2035回 2021年4月1日(木)
卓話 きくいけ整形外科 院長 喜久生健太様
テーマ 「ホッケー選手のケガと
オリンピック医療について」
担当 会計監査

- *国歌「君が代」斉唱
- *ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
- *4つのテスト唱和
- *お客様の紹介

きくいけ整形外科 院長 喜久生健太様

*会長あいさつ 川村 紳一 会長

皆さん今晚は、本日のお客様を紹介いたします。きくいけ整形外科 院長 喜久生健太様です。後ほど卓話よろしくお願ひします。テーマは「ホッケー選手のケガとオリンピック医療について」です。喜久生明男先生がロータリークラブの会長をされていた時、2016年ブラジルのリオでオリンピックが開催されました。サムライジャパンの野球、なでしこジャパンの女子サッカー、そしてさくらジャパンの



女子ホッケーが日本代表チームとして名前を上げました。先生はその時、4年後の東京オリンピック 2020もさくらジャパンを応援したいとおっしゃっていました。残念ながらコロナウイルス感染拡大の為、一年延期され、本年2021年夏に開催が決まりました。開催まであと4ヵ月を切りましたが、未だにはつきりした政府やオリンピック委員会の意思表示が薄いように思います。これはアスリートたちに不安を抱かせる要因です。

そんな中、聖火リレーが全国のトップを切って3月25日から復興五輪をアピールする福島県内をめぐる予定です。辞退する人も増え、無観客、大声を控えて拍手で応援するよう求められ、沿道では密集しないように、できればインターネットライブでの視聴を勧められました。こんな聖火リレーは聞いたこともありません。映し出されるのは良かった場所ばかりで、未だ立ち入り禁止区域や原発の状況は情報として国内外に発信するのは難しいものではないでしょうか。そんな矛盾を感じ、確かに時代が変わったことをつくづく思います。

1964年の東京オリンピックの時、私は小学校5年

生でした。老いも若きもオリンピックに酔いしれ、子どもながらに日本人として誇らしく思ったものです。今週土曜日、日曜日は岐阜県内の聖火リレーがあります。残念ながら当関市は素通りですが、土曜日は中津川市馬籠、中津川駅前、多治市虎溪公園、八百津町人道の丘公園、郡上八幡駅、高山陣屋前広場の6ヶ所です。日曜日は下呂市、各務原市、関ヶ原町、大垣市、羽島市、岐阜市の6箇所となっています。時間がある方は沿道で応援されては如何ですか。

再び東京オリンピックが、あの震災から10年という節目に、全世界が注目する祭典が無事行われることを心から祈っています。

まだまだコロナウイルスの脅威の中、4月が始まりました。新入生、新入社員など新しい環境を迎えられる人たちもこの厳しい一年を乗り切ってほしいと応援しています。

*卓話 きくいけ整形外科

院長 喜久生 健太様

テーマ

「ホッケー選手のケガと
オリンピック医療について」

ホッケーは、100ヤードのピッチ上で、片面しか使用できないスティックを扱い、1チーム11人で行うスポーツである。トップ選手のボールは時速200kmにも達するため、試合はスピーディーに進み、エキサイティングな競技であるが、ボールが硬く、ゴールキーパー以外は、ほとんど防具を身に着けないため、ケガの多いスポーツである。ホッケー選手のケガは、手や足、膝などの肌露出部に多く、打撲が多い。また、しばしば手指や足趾を骨折するが、固定法を工夫することで、プレーを継続しながらケガを治療することも可能である。しかし、膝の重症靭帯断裂やアキレス腱断裂、頭部外傷などは、長期間治療期間を要することがある。

東京オリンピックは2021年7月終旬から8月初旬まで、開催される予定であり、ホッケー競技は大井運動公園で開催される。試合会場2面と練習グラウンド2面があり、それぞれに医師や歯科医師、看護師を配置して、選手の方が一のケガに備える。その他、

熱中症対策専用スタッフ、担架搬送員、救急車、救急隊の常駐、救急病院のバックアップ、選手村の選手用クリニックも準備されており、準備は万端であった。私と父（喜久生明男）はホッケー会場の選手用医療統括者（AMSV：Athlete Medical Supervisor）として参加することになっている。しかし、コロナパンデミックにより、選手用医療体制にも、修正が必要となり、現在調整中である。

様々な難問は抱えているが、開催国としてオリンピックホッケー競技を安全に終わらせられるよう全力で取り組みたい。

*米山奨学金贈呈

*出席委員会

会員数31名、本日の出席21名です。

*ニコボックス委員会

・会長・副会長・幹事

本日の卓話 きくいけ整形外科 院長 喜久生健太先生、「ホッケー選手のケガとオリンピック医療について」楽しみにしています。

・喜久生明男君

本日は息子の話です。よろしく。

21名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告

- ・消毒機寄贈のお礼状披露（関市長、関商工高より）
- ・例会終了後、理事・役員会を行います。

<次例会の案内>

第2037回 2021年5月6日（木）

卓話 国際ロータリー第2630地区

奉仕プロジェクト部門・国際奉仕委員会
委員長 勝川 生年 様

テーマ 「コロナ禍の国際奉仕について」

担当 会場監督

